

照明技術賞

劇映画部門

優秀照明賞

「狗神」

金沢 正夫

助 手 小野英仁 飯村浩史
松山寛裕
製 作 「狗神」製作委員会、イ
マジカ、住友商事、日本
出版販売、アスミック
エース・エンターテイ
メント、角川書店、東宝



選定理由 明暗の構成の妙、黒の表現の巧みさ、全編にわたって細部まで行き届いた照明は格調高く、作品のテーマにふさわしい映像美は今年度の映画界の収穫と言えるものです。ここに平成13年度劇映画部門優秀照明賞を贈ります。

新人賞

「かあちゃん」

古川 昌輝

助 手 木戸美昭 清水克彦
児玉 淳
製 作 映像京都、日活、イマ
ジカ、シナノ企画
選定理由 撮入後の技師交替と言
う事態を微塵も感じさせない画調
の統一性。美しくまとめ上げたそ



の手腕は正に賞に値するものです。ここに平成13年度劇映画部門新人賞を贈ります。

新人賞

「冷静と情熱のあいだ」

川井 稔

助 手 横道将昭
製 作 フジテレビ、角川書店、
東宝
選定理由 自然光を生かした軟ら
かい画調、暗さを怖れぬ大胆な判
断と処理。ともに従来の作品とは
一線を画すものです。映画の新しい



時代を予感させる、その成果に平成13年度劇映画部門新人賞を贈ります。

テレビドラマ部門

最優秀照明賞

「五瓣の椿」

木村 中哉

助 手 工藤 晃 松崎隆志
土岐勝貴
鈴木賢一 児玉 淳
制 作 NHKテクニカルサー
ビス



選定理由 「おしの」の父の仇を討
とうと決意し次々と殺しをしてい
く照明意図は殺しの場を色彩豊かに綺麗なトーンで纏めて
いる。その効果は作品の質を高め評価は高い。最優秀照明
賞となる。

優秀照明賞

「明るい方へ明るい方へ」

和田 洋一

助 手 佐藤友泰
制 作 (株)東京放送
選定理由 金子みすずの生涯をド
ラマ化した心打たれる名作。照明
技術は終始しっかりした画調で作
品を盛り上げている。その貢献は
大きい、評価は高く優秀照明賞と



なる。

新人賞

「光の帝国」

松崎 隆志

助 手 前田 晃
制 作 NHKテクニカルサー
ビス



選定理由 創造豊かな画作りは正
しく光りの帝国を感じる。照明技
術の高い手腕は十分に評価され新
人賞となる。

優秀照明賞 ネオ・マエストロ「京の老舗旅館」



工藤 和雄

助手 出雲静二

制作 日本放送協会

選定理由 京の老舗。様々の制限や困難が察せられるものの季節感豊かな映像美は終始しっかりとした画調で作品を盛り上げ、ハイビジョンの特性を生かしたその技術

は評価が高く優秀照明賞を贈ります。

第25回協会賞 永年（40年）勤続



土屋克彦（本部）

国本正義（本部）

後藤秀吉（共立支部）

鈴木 秀（テレビ朝日グループ）

最優秀照明賞 資生堂企業「おもてなしの国から」



長谷川正義

助手 森田弘幸

制作（株）トウインクル

選定理由 商品カットの巧妙な照明は常に繊細な美の表現に高度な技術と努力を实らせ、尚且つ茶室、庭園等も感情豊かな雰囲気が高い評価を得、ここに最優秀照明賞を

贈ります。

優秀照明賞 日本たばこ産業（株）



「ルーツ・ディレクター」篇

制作（株）ティ・ワイ・オー

選定理由 ドキュメンタリータッチの表現に徹して陰影を強調しつつ大胆なライティングが印象的であり、尚且つ商品カットに至るまで統一された画調を評価しここに優秀賞を贈ります。

代理受賞

マンジョット・ペディ

（ディレクター）

優秀照明賞 キリンラガー「ベース」篇



町田 勇治

制作（株）ロボット

選定理由 個性的なベース奏者と対比的な無機質な背景を調和させる照明は卓越した技術と努力の結果が見事に画面を盛り上げ、その貢献は高い評価を得、ここに優秀照明賞を贈ります。